



# 上小だより

## 感染拡大防止の取組について・・・

オミクロン株の感染拡大が繰り返し報道されています。各地に、まん延防止重点措置が発令され、様々な取組が進められています。学校でも、「マスク着用」「3密防止」「手指消毒」「毎日の検温」などに取り組んでいます。心も体も健康に過ごすことができるよう職員一同一生懸命取り組んでいます。子どもたちにも、職員にも常に「どうしたらよくなるか考え行動すること」を念頭にがんばってもらっています。毎朝検温カードのチェックを行い、手指消毒のアルコール等を準備し、換気を行い、消毒を行い、3密を避けるための呼びかけをし、通常の授業やリモート授業の準備をし、子どもたちに指示した課題のチェック、安全な給食提供のための準備や指導、清掃指導も行う中で、子どもたちの疑問や意見にも耳を傾けています。コロナ禍以前にも増して先生方はがんばってくれています。そんな日々の中でも、子どもたちの指導を充実させるために、自主的に研修会も計画して実施しています。日々の課題を学年で共有し、改善のための手立てについて知恵を出し合っています。そんな先生方に、校長として心から感謝しています。もちろん、うまくいかないことやまだまだ改善が必要なこともたくさんあります。しかし、先生方は決して諦めることなく改善に向けて努力しています。



コロナ禍では、これまで経験の無い事態がたくさん起こっています。改善の手立てを講ずることも決して簡単ではありません。それでも先生方は協力し合い、知恵を出し合って改善の道を探っています。そんな姿に心を打たれることがたくさんあります。コロナ禍は悪いことだけではないのだなと思います。みんなでがんばって乗り越える経験はこれからの社会を支える子どもたちにとっても、とても大切な経験になると思います。

朝、登校時に子どもたちを見守ってくださっている方もたくさんいます。朝、通学路を歩くとたくさんの子どもたちとすれ違います。あいさつを交わします。「おはようございます。がんばってね・・・」と声をかけると、「はい。がんばります。校長先生もがんばってください・・・」なんて言ってくれる子がいます。力をもらえます。そんな子どもたちが増えていけるようにがんばっていきたいと思っています。保護者、地域のみなさんも是非力を貸してください。



※ホームページでも様々なお知らせや取組などを掲載していますのでご覧ください。